

令和 8 年度

長崎国際大学 国際観光学科 入学試験問題

編入学試験

小 論 文 （国内 A） （60 分）

注 意 事 項

- 1 解答開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 2 解答用紙には次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入しなさい。

① 受験番号欄

正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名を記入しなさい。

- 3 問題用紙にある下書き欄は適宜利用してよいが、切り離してはいけません。
- 4 試験終了後、問題用紙および解答用紙は机上に残しておきなさい。

問 以下は 2024 年 7 月に長崎市(行政)に対し投稿された地域住民の声である。

あなたが行政の担当者あるいは対策を依頼された団体の者であると仮定した場合、どのような対応が考えられるか。具体的な対応策を挙げ、800 字以内で論述せよ。

旅の人に、長崎でよい時間を過ごして欲しい。

自分ができることに尽力していく事は、観光都市長崎で自然に身に付いてきた、心構えではありますが、あまりに無秩序な街の使われ方に、サービス業（特に日中、泊まらない街なので）の従業員は疲弊しています。

汚れた街を眺め、掃除していると悲しくなります。

街を良くしたい気持ちを根っこから引き抜かれているような感覚です。これからお店を続けていけるのか、とても不安になります。

せめて守る（護る）働きがないとこの街の良さは訪れた人に伝わらず、ただただ削られていくだけになると安易に想像できます。

クルーズ船で海外からの観光の方が来やすくなったのは良いことなのですが、これから街はただただ消耗していきだけなのでしょうか。

売上げが上がって喜んでいる人もいるかもしれませんが、中長期的な眼でみるとおそらく従業員は集まらず、サービスも低下し、どこにでもある錆びていくだけの都市になっていくと思います。

これが続くと、当然真似をする市民も増え、ますます街は汚れていくでしょう。

現状をどのように捉えているのでしょうか。対策についても、報道にあるような他都市のようなオーバーツーリズム※への考えは、今のところ聞こえてこないのですが、何かあるのでしょうか。（後略）

引用：長崎市 HP. 長崎市へのご意見・ご提案等の紹介，観光客のマナー.
<https://www.city.nagasaki.lg.jp/teian/31662.html>, (閲覧日 2025 年 6 月 6 日)

※観光地において訪問客が増加することによって、地元住民の生活や自然環境、そして観光客自身にも悪影響を及ぼす状況

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of small, equal-sized squares formed by thin, light gray lines. There are no margins, text, or other markings on the page.

This image shows a full page of blank graph paper. The grid consists of thin, light gray horizontal and vertical lines that intersect to form a uniform pattern of small squares across the entire surface. There are no margins, text, or other markings on the paper.